



国見町スポーツ少年団 団員募集中!

スポーツ少年団とは、青少年の心身の健全な育成に資することを目的に、スポーツを通して地域で活動している団体です。国見町スポーツ少年団には、柔道・剣道・ミニバスケットボール・ソフトテニス・バレーボール・ソフトボールの6種目6単位団が登録し、地域のスポーツ団体、学校、町内会などに支えられながら活動しています。スポーツ少年団に興味がある方は下記までお問合せください。

※スポーツ少年団は、メンバーシップ制をとっており、年度毎の団員・指導者登録が必要となります。申込み期限は8月31日(土)までとなっています。



3月に開催されたスポーツ少年団交流大会でドッチビーを行う様子

☎生涯学習課文化スポーツ係 ☎ 585-2676

沢木 順 ミュージカルセミナー

- ◆日 時：6月8日(土) 午後2時から
- ◆場 所：観月台文化センター 大研修室
- ◆参加料：500円
- ◆定 員：50名

沢木 順 コンサート 2019

- ◆日 時：7月6日(土) 午後2時から
- ◆場 所：観月台文化センター ホール
- ◆チケット：1,000円

【問い合わせ先】

沢木順コンサート実行委員会
代表 阿部 ☎ 585-2648
観月台文化センター ☎ 585-2676

観月台文化センター常設展示

石原コレクション 作品紹介 Vol.4

題名 狐光
作家 辻 憲
(つじ けん)
紙・カラーメツチント
375×210mm

主に女性教室・家庭教育を担当します。



社会教育指導員
中田利枝さん

町民の皆さんが充実して活動できるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。

主に阿津賀志学級を担当します。



社会教育指導員
和田有司さん

主に総合型地域スポーツクラブほかスポーツ関係を担当します。



社会体育専門員
佐藤幸英さん

社会教育指導員・社会体育専門員の紹介

子ども移動図書館日程のお知らせ

- 5月14日(火) 1年生
- 5月15日(水) 2年生
- 5月16日(木) 3年生
- 6月13日(火) 1年生
- 6月14日(水) 2年生
- 6月18日(日) 3年生



会場を魅了した“若い音楽家たちの演奏会”

文化芸術の普及・啓発を目的としたワンコインコンサートが観月台文化センターで、アウトリーチが道の駅国見あつかしの郷で3月30日、開かれました。第2回目となる今回は、東京の大学に通う3名の若い音楽家のINNOCENT(イノセント)が演奏しました。会場では、ピアノやヴァイオリンの美しい音色が響き渡り、多くの人が音楽を楽しむ機会となりました。

成人学級の開講式が4月19日、23名の学級生が参加し行われました。開講式では、岡崎忠昭教育長から、成人学級では様々な活動が行われます。ぜひ楽しみながら取り組んでください」とあいさつがありました。続いて、公立藤田総合病院の佐藤昌宏副院長から「いきいきと生きて逝けるために」をテーマに講演が行われ、参加者は自らの最期の迎え方、幸せにいきいき生きて逝くために何が



講演を熱心に聞き入る参加者

「観月台フリー学習室」と「自習室」の開設について

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 「観月台フリー学習室」 | 「自習室」 |
| 開設日 4月15日(土)から | 開設日 毎週土・日・祝日、 |
| 長期休業期間を除く平日 | 長期休業期間の平日 |
| 時 間 午後6時～午後9時 | 時 間 午前9時～午後9時 |
| 対象者 中学生、高校生 | 対 象 小学校5・6年生
中学生、高校生 |

※自主学習にぜひ観月台文化センターをご利用ください。

ワンコインコンサート×アウトリーチ

クラシック音楽をより身近に

生涯学習

つうしん

国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
<https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/>

リュッケ じかん LYKKE 時間

第2話「幸せのアンテナ」

フィンランドの人たちは、幸せを感じる感度が高い。このことも、幸福度世界一の国と言われる理由の一つではないかと考えています。先日、フィンランドから仙台大学に留学に来ている学生たちが、国見町を訪れる機会に恵まれました。訪問中、留学生は数えきれないほど「幸せ」という言葉を発しました。青空に浮かぶ雲を見て、幸せ！子どもたちや町の方々との出会いに、信じられないくらい幸せ！そして、満開の桜の下で、「ここに住む人たちは最高に幸せね！」と。このフィンランド学生たちの幸せを感じるアンテナもまた、ピンと張っていました。幸せのアンテナを張ってみると、普段何気なく目にしている光景が、違って見えてくるかもしれません。



フィンランドからの留学生たち(観月台文化センターにて)

文：柴田千賀子(国見町出身の保育研究者。仙台大学准教授)